

# もみじ

—広島県山岳連盟会報—



一般社団法人 広島県山岳連盟

〒733-0011 広島市西区横川町 2 丁目 4-17

電話・FAX (082) 296-5597

E-Mail: hgakuren@lime.ocn.ne.jp

URL: <http://hiroshima-gakuren.or.jp>

郵便振替口座 01380-6-37958

## アジア山岳連盟 (UAAA) 総会・広島開催の経緯

### 広島開催の要望に応じて



公益社団法人 日本山岳協会  
会長 神崎忠男

1992 年、国際山岳連盟 (UAAA) 総会が日本の松本市で開催された。欧米中心的に開催されていた UIAA のアジア開催という環境を受けて、アジア各国からの出席も多かった。誰かが呼びかけたという事でもなくアジアの国々ご親睦を求める中に集まった。その席上で韓国、イラン、ネパールなどからアジア山岳連盟をつくるべきという強い要望が伝えられた。当然、アジアの登山先進国として日本が中心となってアジア山岳連盟の設立準備を要請された。

しかし当時の日本山岳協会は経費が掛かること、ややこしいことは極力避ける方針で国際交流に対処していた。まして今更アジアの国々から学ぶもの、得なければならぬものはないとアジア山岳連盟設立はどちらかという反対の立場であった。各国の目はヒマラヤ登山の実績からも、日本がアジア登山界のリーダーシップをとるのが望ましい、中には、あれだけ多くの登山隊が日本から外国の山々に登りに行くのだから国際貢献は当然とまでいう国まででてきた。だが日本の海外登山者や登山隊、組織にはそんな国際理解は持ち合わせていない、自分が登れば登りっぱなしで国際交流に貢献しようなどという理解は全くない。ア

ジアの国々と日本の登山界の現状の狭間に立って苦労するのが、国際交流の最前線で活躍する当時の海外委員会の担当者だった。アジア各国からのアジア山岳連盟設立要請の強い中で、何とか避けたいとのりりくからり戦術。連盟設立でなく個人的立場でアジア岳人会議を名目に日本の多摩で二回の国際交流集会を開いた。

### 日本、アジア山岳連盟初代会長に

1994 年秋、突然、韓国の大韓山岳連盟がアジア山岳連盟設立総会の開催を実施。国際山岳連盟加盟団体として日本山岳協会も齋藤一男会長、吉田文男副会長、神崎忠男海外委員会理事の三人で出席した。

会議は思わぬ方向で展開、最も重要かつ慎重な懸案は会長選出、会長国の採択にあった、副会長なら受ける国はいくつかあり、中国は会長は絶対に受けられないのでその代わりに副会長を立候補するといっ自分位置を確保した。参加国の日本は初代会長国の推薦を押し切れず、結果的にアジア山岳連盟設立反対の日本の齋藤一男日本山岳協会会長がアジア山岳連盟初代会長に選出、神崎忠男海外委員が事務局長という人事でアジア山岳連盟の設立が現実となった。

### 松本総会がきっかけでアジア山岳連盟創設

この発足当時からの一連の動きから、1992 年、国際山岳連盟 (UIAA) 松本総会がきっかけとなり創設されたアジア山岳連盟、創立 20 周年記念式典はぜひ日本の広島でという要望を率直にうけとめ、今回の広島開催となった。

当然、広島開催となれば、「平和」がテーマとして取り上げられることから「山岳平和祭」と銘うって、

登山界挙げての行事として準備に取り組むこととした。関係各位のご理解とご協力をお願いいたします。

**広島山岳平和祭基本構想**

**趣 旨 正しい登山環境づくり**

新生、公益法人日本山岳協会として踏み出した日山協、社会貢献、公益事業がより求められる登山環境のなかで、登山界の秩序を整えたい。まず登山者の一人ひとりが登山者としての責任と使命をしっかりと自覚するところから始まる。より多くの登山者が一堂に会し、「登山」をしっかりと考え、見つめ、登山の普及、奨励、振興の正しい登山環境づくりを整える。

**目 的 自然を守り 仲間を敬い 生命を大切に**

登山者が一つになって「登山」や「登山界」を考え、これからの時代において、社会に親しまれる登山、期待される登山界づくりを目的として、安全、自然保護、秩序、道徳など生活に密着した根幹を養い、自然を守り、仲間を敬い、生命を大切にする環境作りを目指し、登山の基本を確立する。このような登山者としての心構えを目的として「広島山岳平和祭」に参加しよう。

**広島山岳平和祭、11月23日平和公園で開催**

**日 程**

2014・11・22 (土) ~11・24 (月)

**11・22 (土)** UAAA・UIAA 出席者来日

受付 (アステールプラザ)

13:00~14:00 国際受付 アステールプラザ

開会式 (全大会レクチャー)

18:00 懇親夕食会

**11・23 (日)** 平和・安全・安心祈願 (平和祭)

式典・記念事業・祝賀会 (広島平和記念公園周辺)

朝食・各ホテル

8:30~9:30 (当日参加)

10:00~11:30 平和・安全・安心祈願 (山岳平和祭)

平和祈念公園・慰霊碑周辺

12:00~13:30 昼食

13:30~16:30 UAAA 創立 20 周年記念行事・アステールプラザ中ホール

ールプラザ中ホール

18:30~21:00 UAAA 創立 20 周年記念祝賀会・リーガロイヤルホテル広島

**11・24 (月)** UAAA・UIAA 弥山ハイク・

宮島・厳島神社参拝

朝食・各ホテル

8:30~12:00 弥山・宮島・厳島神社 (国際文化遺産)

午後 解散

オプション ①銀河ディナークルーズ

**11・25 (火)** UAAA 総会 (アステールプラザ) レデース・プログラム (市内観光)

9:00~12:00 UAAA 総会

(アステールプラザ大会議室 AB)

12:00~13:30 UAAA 総会 大会議室 AB

オプション (レデースプログラム)

②市内観光③秋芳洞と秋吉台ハイキング

**11・26 (水)** 出席者離日 解散

8:00~9:00 朝食

9:00~10:00 閉会式

広島山岳平和祭・日程表

A. 団体参加/自然保護集会		B. 日帰り(個人)		C. UAAA/UIAAA 集会	
11月22日(土)	11月23日(日)	11月24日(月)	11月25日(火)	11月26日(水)	
来日/来広 集合/受付	平和祈願祭 平和記念公園	各団別 集会 終了後解散	弥山・宮島	UAAA・総会	UAAA 解散
合同集会	記念集会 中ホール				
各団別 懇親会	祝賀会	銀河クルーズ ディナー	さよなら ディナー	JMA	

**全員協議会開催、活発な意見交換**

**岳連の現状と今後**

日時：2014年6月25日(水) 19:00~21:00

場所：広島市西区区民文化センター

議題：1、各会の現状と問題点報告・提案

2、登山教室他今後の岳連行事について

3、競技団体としての問題点

4、UAAA 総会・20 周年記念事業についてお願い

5、その他

**1、各会の現状と問題点報告・提案**

特に新しい問題は提起されなかった。

## 2、登山教室他今後の岳連行事について

今年は応募が 3 名しかなかった。PR 不足と他のグループも実施していることがある。また、当初の目標、存在意義が薄れている事などが考えられる。レベルを上げるとか安全登山実験講座とか再検討したい。

## 3、競技団体としての問題点

1996 年広島国体以降、登山競技もクライミングの方向に変わってきた。クライミングも旧指導員ではついて行けないくらい進化してきている。広島でも世界大会に出場するレベルになっている。

## 4、11・22~26UAAA 総会・20 周年記念事業について

広島山岳平和祭開催要項(案)が出来たので配布された。11月22日(土)~26日(水)広島市平和公園周辺、宮島で開催される。多数の参加、役員としての協力をお願いしたい。

### その他

#### 1、名越實君を偲ぶ会のご案内

日時： 7月12日(土) 12:00~14:00 場所：ホテルセンチュリー21 広島 献花料：1000円

広島山岳会久保信義会長より捜査についての協力に対するお礼の言葉があった。

#### 2、ひこばえ写真展への参加について

ひこばえ主催の写真展は今年 14 回を迎えたが、次年度以降、岳連加盟団体の出展参加が出来ないか提案があった。写真は全員協議会風景



## 全員協議会出席者名簿 2014・6・25

村井仁(県庁山の会)・新山まゆみ(JAC)・後藤裕司(広大山の会)・小林敏行(可部山岳会)・平田三男(可部山岳会)・岩内秀昭(クライムハイ)・勝村博三(三原山の会)・仲井正美(ひこばえ)・上原民樹(個人会員)・森智昭(ひこばえ)・渡辺勝俊(JAC)・永津信吉(マツダ親和会)・福原不二雄(福山山岳会)・山田雅昭(理事長)・西本順之介(宮島太郎の会)・朝尾博謙(JAC)・京才昭(会長)・山崎孝(タンネンクラブ)・久保信義(広島山岳会)・寺田正弘(タンネンクラブ)・野島信隆(マツダ親和会)・小田里子(JAC)・山本拓志(宮島太郎の会)・尾道憲二(JAC)・佐藤健(CEROクライミングクラブ)・香川正臣(マツダ親和会)・高松仁道(福山山岳会)

## お詫びとお礼について

### 名越家一同より

このたびの名越實の遭難に際しましては、皆様方には大変なご心配と多くのお力添えをいただき、ありがとうございました。皆様の懸命の捜索のおかげで、6月9日に広島の自宅に連れて帰ることができました。

10日に本人の生前からの希望により、近親者のみで葬儀を終えました。皆様にご心配をおかけしておきながらこのような次第になりましたこと深くお詫び申し上げます。

改めてお別れの場をもうけさせていただきたいと考えております。

残念な結果ではありましたが、自宅に帰れたこと、本人もよるこんでいる事と思います。また、家族にも温かいお心遣いをいただき、心から感謝申し上げます。有難うございました。 家族代表 名越眞由美

## 捜索活動の概略とご協力へのお礼について

昨年末より北アルプス槍ヶ岳をめざして、横尾尾根より入山し消息不明となり、1月はじめの第1次捜索。4月~5月の第2次捜索を行いました。手掛かりになる物を得ることができませんでした。しかし、この度、6月3日より第3次捜索隊を現地に派遣しての捜索中、6月6日に横尾尾根の槍沢側にて本人のご遺体を見つけることができました。



皆様方には大変なご迷惑と御心配をおかけしましたが、これら各方面の皆様からの暖かいご支援、ご協力の賜物と深く感謝している次第です。

今後は、再発防止により一層の努力をしまいる所存です。ここに心よりお礼を申し上げますと共に、今後も引き続きご指導いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。 広島山岳会会長 久保 信

## フォト俳句⑩

振り返り振り返り見る古希の夏

俳句・写真 江種幸男



## 岳連短信

### 1、登山者が責任と使命を自覚する大会に

神崎忠男日山協会会長語る

6月9日、日山協会長神崎忠男氏は、長崎リハーサル国体の帰り広島岳連事務所に立ち寄り、アジア山岳連盟(UAAA)総会の開催意義について次のように語った。

11月に開催するアジア山岳連盟(UAAA)総会及び20周年記念式典は3つの意義がある。一つは、アジア山岳連盟UAAAの20周年記念総会としての開催、二つ目は自然保護についての全国集会である。さらに三つ目は登山者一人ひとりが責任と使命を自覚する、全国登山者の集会である。これを「広島山岳平和祭」として開催することは重要な意義があるので皆さん多数の参加と絶大なるご協力をお願いしたい。

### 2、ひこばえ写真展開催

第14回山を楽しむ「ひこばえ写真展」が6月17日から22日までNHKギャラリー2階で開催された。山を楽しむのタイトルがあるように珍しい山での出会いや感動を素人なりに撮影したものが展示された。

今年は5月に発行された記念切手に登場した「三倉岳」を京才昭岳連会長が特別出展されて注目を浴びた。また活動報告では「比婆山スカイラン」の力走の様子(小林敏行・可部山岳会)も展示された。毎年この時期にNHKギャラリーで開催されている。

3、寄贈御礼 JAC Hiroshima 日本山岳会広島支部支部報第52号 2014年7月1日発行 36頁

## 山の風景 43

奥三段峡

2010・7・1 写真提供 牧野正昭(ひこばえ)



## 編集部より

○この会報は、皆さんの提出原稿を編集して発行しています。岳連行事・山の情報・行事参加の感想・写真など気軽にお寄せください。編集の都合で一部手直しすることがあります。ご了承ください。

○各研修会、講習会へ参加された方は積極的に報告書を提出ください。随時掲載いたします。

題字デザイン 今村みずほ 編集 仲井正美